

## 日本脳炎ワクチン→日本脳炎

日本脳炎を予防します。

スケジュール(生後6か月～90か月が定期接種の対象です)

1期

1回目：3歳～4歳

2回目：1回目の接種から6～28日あけて

追加接種：初回接種後1年あけて接種（最短6か月あいていればできます）

2期：9歳以上13歳未満

日本脳炎は蚊によって感染する病気でワクチンや蚊の減少により過去には年間1000人発生した日本脳炎患者も最近では2人と激減しています。致死率が17%と高く、アジアでは流行する地域もあるためワクチンによる予防は大切です。

流行地に転勤などで滞在する場合は3歳未満でも接種したほうがよいでしょう。3歳未満で接種する場合は通常0.5mlのところ半分の0.25mlを接種します。

### 副反応

ほとんどが局所反応や発熱などの軽いものです。

以前の日本脳炎ワクチンではADEM（亜急性散在性脳脊髄炎）という脳脊髄炎の一種を起こす危険性を危惧して接種の推奨を中止していました。現在のワクチンは安全性が確認されていますので安心してください。